

作成日： 2025年08月30日
工事番号： 032794602 (1)

建設業許可番号：熊本県知事許可（特定） 第008941号

三愛建設工業株式会社 殿

一般財団法人 日本建設情報総合センター



コブリス・プラス 登録済確認書 計画

本確認書は、下記の工事が 2025年08月30日 現在、コブリス・プラスに確かに登録されていることを確認するものです。

コブリス・プラスとは、「建設副産物情報交換システム」に対応します。

記

工事概要

発注機関	熊本市 上下水道局
請負会社名	三愛建設工業株式会社
会社所在地	熊本県熊本市西区小島 9 丁目 1 8 番 3 6 号
工 事 名	都市計画事業 大和広住污水幹線枝線外下水道築造工事（5338工区）
工事場所	熊本県熊本市北区植木町滴水
工 期	2025年8月20日 ~ 2026年3月17日
請負金額	6,393万円（税込）
債務負担工事	非該当

工事概要等

【北区 植木町 滴水地区】
管きょ工（管ビ管布設工）150m175.5
マントル工（管ビ管布設工）3箇所 小型堆ビ 6箇所) 箇所9
取付管及びます工箇所4
取付管（調整池や貯水池）及びます工（管小立坑）箇所2
立坑（調査用立坑）1500×1500 箇所1
付帯工式1
管きょ工（軌道荷力污水式推進工 VP 200 m72.0
立坑（調査用立坑）1500×1500 1箇所 1500 1箇所) 箇所2
マントル工（組立工）2箇所) 箇所2
付帯工式1
【北区 植木町 舞尾地区】
管きょ工（リブ地盤埋布設工）250)m61.0
マントル工（組立工）2箇所 小型堆ビ 2箇所) 箇所4
取付管及びます工箇所5
付帯工式1
【北区 植木町 舞尾地区】
管きょ工（管ビ管布設工）150)m22.0
マントル工（組立工）2箇所) 箇所2
取付管及びます工箇所3
付帯工式1

・以下のチェック結果については、受発注者間で合意している内容として確認済みのものです

当社が確認した要確認事項

様式1・イ 再生資源利用計画書 -建設資材搬入工事用-

「建設リサイクルガイドライン」、「建設リサイクル法第11条通知別表」対応版

1.工事概要

発注機関名	熊本市 上下水道局	発注担当者チェック欄	
		発注機関コード*1	担当者
		4 3 1 0 2 3	西原太陽 TEL 096-381-6117

法人番号	7 3 3 0 0 0 1 0 0 1 8 9 9	表面
請負会社名	三愛建設工業株式会社	
建設業許可 または 解体工事業登録	熊本県 大臣 知事 特定008941号 8 1 0 0 0	記入年月日 令和7年 8月 28日
会社所在地	熊本県 熊本市西区 小島9丁目18番3号	工事責任者 平島祐次
	TEL 096-329-3331 Email hirashima@sanai-kk.jp	調査票記入者 平島祐次

工事名	都市計画事業 大和広住汚水幹線枝線外下水道築造工事 (5338工区 工事種別コード*3) H	請負金額	千百十 億億億 万万万 1円未満四捨五入 6:3:9:3 万円 (税込み)	左記金額のうち特定建設資材廃棄物の 再資源化等に要した費用 千百十 億万万万 1円未満四捨五入 万円 (税込み)
工事施工場所	熊本 都道府県 熊本市北 市区町村 植木町滴水	住所コード*4	令和7年 8月 20日から 令和8年 3月 17日まで	再資源化等が完了した年月日 年 月 日
工事概要等	施工条件の内容 (再生資源の利用に関する特記事項等)			建築・解体工事のみ 右欄に記入して下さい

2.建設資材利用計画

建設資材 (新材を含む全体の利用状況)				左記のうち、再生資材の利用状況				(再生資材を利用した場合に記入してください)				再生資源利用率 B/A × 100
分類	小分類コード*5	規格	主な利用用途コード*6	利 用 量 (A) 小数点第三位まで	再生資材の名称 コード*7	再生資材利用量 (B) 小数点第三位まで	再生資材の供給元施設、工事等の名称	供給元 種類 コード*8	施工条件 内容 コード*9	再生資材の供給元場所住所 住所コード*4		%
コンクリート			トン	トン	トン	トン						%
合 計			トン	トン	トン	トン						%
コンクリート及び鉄から成る建設資材			トン	トン	トン	トン						%
合 計			トン	トン	トン	トン						%
木材			トン	トン	トン	トン						%
合 計			トン	トン	トン	トン						%
アスファルト・コンクリート	2 2	13mm 13mm	1 1	53.860 トン 34.470 トン	2 2	31.885 トン 20.530 トン	昭和沥青工業株式会社 熊本営業所 有限会社 熊本リサイクルセンター	4 6	1 1	熊本県熊本市北区植木町岩野1405 熊本県上益城郡嘉島町上島2965-1	4 3 1 0 5 4 3 4 4 2	59.2 % 59.6 %
合 計				88.330 トン		52.415 トン						59.3 %
土砂	10		2	210.040 締めm3		0.000 締めm3						0.0 %
合 計				210.040 締めm3		0.000 締めm3						0.0 %
碎石	1 1	40mm 40mm	1 3	30.110 m3 3.480 m3	1 1	15.055 m3 1.740 m3	有限会社 田辺工業所 有限会社 田辺工業所	6 6	1 1	熊本県玉名郡玉東町浦田124 熊本県玉名郡玉東町浦田124	4 3 3 6 4 4 3 3 6 4	50.0 % 50.0 %
合 計				125.790 m3		74.769 m3						59.4 %
塩化ビニル管・継手			トン	トン	トン	トン						%
合 計			トン	トン	トン	トン						%
石膏ボード			トン	トン	トン	トン						%
合 計			トン	トン	トン	トン						%
その他の建設資材			トン	トン	トン	トン						%
合 計			トン	トン	トン	トン						%

コード*5												
コンクリートについて												
1.生コン(パージ骨材) 3.再生コン(C o再生骨材M) 5.再生コン(その他再生材) 7.無筋コンクリート二次製品(リユース品) 9.再生無筋コンクリート二次製品(その他再生材)												
2.再生コン(C o再生骨材H) 4.再生生コン(C o再生骨材L) 6.無筋コンクリート二次製品(パージ骨材) 8.再生無筋コンクリート二次製品(C o再生骨材)												
10.その他												
コンクリート及び鉄から成る建設資材について												
1.有筋コンクリート二次製品(パージ骨材) 3.再生有筋コンクリート二次製品(C o再生骨材)												
2.有筋コンクリート二次製品(リユース品) 4.再生有筋コンクリート二次製品(その他再生材)												
5.その他												
木材について												
1.木材(ボード類を除く)、2.木質ボード												
アスファルト・コンクリートについて												
1.粗粒度アスコン 4.開粒度アスコン 7.加熱アスファルト安定処理路盤材												
2.密度アスコン 5.改質アスコン 8.その他												
3.細粒度アスコン 6.アスファルトモルタル												
土砂について												
1.第一種建設発生土 5.浚渫土以外の泥土 9.再生コンクリート砂												
2.第二種建設発生土 6.浚渫土 7.土質改良土												
3.第三種建設発生土 10.山砂、山土などの新材料(採取土、購入土)												
碎石について												
1.クラッシュヤーン 5.ぐり石、割ぐり石、自然石 7.その他の建設資材について												
2.粒度調整碎石 3.鉱さい 4.単粒度碎石												
塩化ビニル管・継手について												
1.硬質塩化ビニル管 2.その他の建設資材について												
2.シーリング石膏ボード 4.化粧石膏ボード 5.石膏ラスボーデ												

様式2・□ 再生資源利用促進計画書 - 建設副産物搬出工事用 -

1. 工事概要 表面（様式1）に必ずご記入下さい

建築工事において、解体と新築工事を一体的に施工する場合は、解体分と
新築分の数量を区分し、それぞれ別に様式を作成して下さい。

裏面

2. 建設副産物搬出計画

建設副産物の種類	発生量 (掘削等) 場外搬出時の性状 = + + 小数点第三位まで	現場内利用・減量			現場外搬出について										再生資源利用促進率 + + - (%)
		現場内利用		減量化	搬出先名称 2ヶ所まで記入できます。3ヶ所以上に わたる時は、用紙を換えて下さい。	区分 どちらかに 付けて下さい	施工条件の 内容 コード*12	搬出先場所住所 住所コード *4	運搬距離 km 千'百'十'一'	搬出先の種類 コード*13	現場外搬出量		うち現場内 改良分 小数点第三位まで	再生資源 利用促進量 + + - (%)	
		用途 コード*10	利用量 小数点第三位まで	減量法 コード*11							トントン	トントン			
資材特定廃棄物 建設物	コンクリート塊 トン	19.200	0.000	0.000	搬出先1 昭和瀬青工業株式会社 熊本営業所 搬出先2 公共 民間	3	熊本県熊本市北区植木町岩野1405 公共 民間	4:3:1:0:5	1:7:km km	5	19.200 トントン	19.200 トントン	19.200 トン	100.0 %	
	建設発生木材A (柱、ボードなど未調製 が廃棄物になったもの)	トン	0.000	0.000	搬出先1 公共 民間 搬出先2 公共 民間						トントン	トントン	トントン	%	
	アスファルト・ コンクリート塊	87.200	0.000	0.000	搬出先1 昭和瀬青工業株式会社 熊本営業所 搬出先2 有限会社 熊本リサイクル	3	熊本県熊本市北区植木町岩野1405 熊本県上益城郡嘉島町上島2966 公共 民間	4:3:1:0:5 4:3:4:4:2	1:7:km 9:km	4 5	52.600 トントン 34.600 トントン	52.600 トントン 34.600 トントン	87.200 トン	100.0 %	
	その他がれき類	トン	0.000	0.000	搬出先1 公共 民間 搬出先2 公共 民間						トントン	トントン	トントン	%	
建設汚泥	建設発生木材B (立木、絞掛けなどが 廃棄物になったもの)	トン	0.000	0.000	搬出先1 公共 民間 搬出先2 公共 民間						トントン	トントン	トントン	%	
	建設汚泥	39.000	0.000	0.000	搬出先1 株式会社 前田カッター 搬出先2 有限会社 英環境サービス	3	熊本県上益城郡益城町小谷97 熊本県熊本市南区近見8-10-63 公共 民間	4:3:4:4:3 4:3:1:0:4	1:3:2:km 1:2:0:km	5 5	21.900 トントン 17.100 トントン	21.900 トントン 17.100 トントン	39.000 トン	100.0 %	
	金属くず	トン	0.000	0.000	搬出先1 公共 民間 搬出先2 公共 民間						トントン	トントン	トントン	%	
	廃塗化ビニル管 ・継手	トン	0.000	0.000	搬出先1 公共 民間 搬出先2 公共 民間						トントン	トントン	トントン	%	
建設廃棄物	廃プラスチック (廃塗化ビニル管 ・継手を除く)	トン	0.000	0.000	搬出先1 公共 民間 搬出先2 公共 民間						トントン	トントン	トントン	%	
	廃石膏ボード	トン	0.000	0.000	搬出先1 公共 民間 搬出先2 公共 民間						トントン	トントン	トントン	%	
	紙くず	トン	0.000	0.000	搬出先1 公共 民間 搬出先2 公共 民間						トントン	トントン	トントン	%	
	アバスト (飛散性)	トン	0.000	0.000	搬出先1 公共 民間 搬出先2 公共 民間						トントン	トントン	トントン	%	
その他の分別 された廃棄物	その他の分別 された廃棄物	トン	0.000	0.000	搬出先1 公共 民間 搬出先2 公共 民間						トントン	トントン	トントン	%	
	混合状態の廃棄物 (建設汚泥廃棄物)	トン	0.000	0.000	搬出先1 公共 民間 搬出先2 公共 民間						トントン	トントン	トントン	%	
	第一種 建設発生土	地山m ³	地山m ³	地山m ³	搬出先1 公共 民間 搬出先2 公共 民間						地山m ³	地山m ³	地山m ³	%	
	第二種 建設発生土	地山m ³	地山m ³	地山m ³	搬出先1 公共 民間 搬出先2 公共 民間						地山m ³	地山m ³	地山m ³	%	
建設発生土	第三種 建設発生土	地山m ³	地山m ³	地山m ³	搬出先1 公共 民間 搬出先2 公共 民間						地山m ³	地山m ³	地山m ³	%	
	第四種 建設発生土	341.160 地山m ³	0.000 地山m ³	0.000 地山m ³	搬出先1 有限会社 本田産業 搬出先2 公共 民間	1	熊本県玉名市三ツ川管浦1454	4:3:2:0:6	1:18:km 1:km	6	341.160 地山m ³	0.000 地山m ³	341.160 地山m ³	100.0 %	
	浚渫土以外の泥土	地山m ³	地山m ³	地山m ³	搬出先1 公共 民間 搬出先2 公共 民間						地山m ³	地山m ³	地山m ³	%	
	浚渫土 (建物跡を除く)	地山m ³	地山m ³	地山m ³	搬出先1 公共 民間 搬出先2 公共 民間						地山m ³	地山m ³	地山m ³	%	
	合計	341.160 地山m ³	0.000 地山m ³	0.000 地山m ³							341.160 地山m ³	0.000 地山m ³	341.160 地山m ³	100.0 %	

コード*10
1.路盤材 2.裏込材
3.埋戻し材
4.その他

コード*11
1.焼却 2.脱水
3.天日乾燥
4.その他

コード*12
施工条件について
1.指定利用等A
(発注時に発注者から搬出先を指定されたもの)
2.指定利用等B
(発注時には発注者から指定されていないが、
発注後に設計変更し
発注者から搬出先を指定されたもの)
3.自由処分
(発注者から搬出先が指定されないもの)

コード*13
【建設廃棄物の場合】
【建設発生土の場合】
8,9,12,13へ搬出した場合は、有効利用とみなされません。
1.売却
2.他の工事現場
3.広域認定制度による処理
4.中間処理施設（アスファルト合材プラント）
5.中間処理施設（合材プラント以外の再資源化施設）
6.中間処理施設（サーマルリサイクル）
7.中間処理施設（単純焼却）
8.廃棄物最終処分場（海面処分場）
9.廃棄物最終処分場（内陸処分場）
10.探石場・砂利採取跡地等復旧事業
11.廃棄物最終処分場（覆土としての受入）
12.廃棄物最終処分場（覆土以外の受入）
13.土捨場・残土処分場
7.ストックヤード（工事予定地含む）再利用の目的がある
（国登録ストックヤード以外）
8.ストックヤード（工事予定地含む）再利用の目的がない（国登録ストックヤード）
9.ストックヤード（工事予定地含む）再利用の目的がない（国登録ストックヤード）
10.探石場・砂利採取跡地等復旧事業
11.廃棄物最終処分場（覆土としての受入）
12.廃棄物最終処分場（覆土以外の受入）
13.土捨場・残土処分場

注記

・一般廃棄物は記入しないで下さい。
・土壤汚染対策法に基づき処理する土壤は記入しないで下さい。

様式1・イ 再生資源利用計画書 -建設資材搬入工事用-

「建設リサイクルガイドライン」、「建設リサイクル法第11条通知別表」対応版

1.工事概要

発注機関名	熊本市 上下水道局	発注担当者チェック欄	
		発注機関コード*1	担当者
		4 3 1 0 2 3	西原太陽 TEL 096-381-6117

法人番号	7 3 3 0 0 0 1 0 0 1 8 9 9	表面
請負会社名	三愛建設工業株式会社	
建設業許可 または 解体工事業登録	熊本県 大臣 知事 特定008941号 8 1 0 0 0	
会社所在地	熊本県 熊本市西区 小島9丁目18番3号 TEL 096-329-3331 Email hirashima@sanai-kk.jp	
記入年月日	令和7年 8月 28日	
工事責任者	平島祐次	
調査票記入者	平島祐次	

工事名	都市計画事業 大和広住汚水幹線枝線外下水道築造工事 (5338工区 工事種別コード*3) H	請負金額	千百十 億億億 万万万 1円未満四捨五入 6:3:9:3 万円 (税込み)	左記金額のうち特定建設資材廃棄物の 再資源化等に要した費用 千百十 億萬萬 1円未満四捨五入 万円 (税込み)
工事施工場所	熊本 都道府県 熊本市北 植木町滴水 市區町村	住所コード*4	令和7年 8月 20日から 令和8年 3月 17日まで	再資源化等が完了した年月日 年 月 日
工事概要等	施工条件の内容 (再生資源の利用に関する特記事項等)			建築・解体工事のみ 右欄に記入して下さい

2.建設資材利用計画

建設資材 (新材を含む全体の利用状況)			左記のうち、再生資材の利用状況			(再生資材を利用した場合に記入してください)			再生資源	
分類	小分類コード*5	規格	主な利用用途コード*6	利 用 量 (A) 小数点第三位まで	再生資材の名称 コード*7	再生資材利用量 (B) 小数点第三位まで	再生資材の供給元施設、工事等の名称	供給元 種類 コード*8 施工条件 内容 コード*9	再生資材の供給元場所住所 住所コード *4	利 用 率 B/A × 100
コンクリート			トン	トン	トン	トン				%
合 計			トン	トン	トン	トン				%
コンクリート及び鉄から成る建設資材			トン	トン	トン	トン				%
合 計			トン	トン	トン	トン				%
木材			トン	トン	トン	トン				%
合 計			トン	トン	トン	トン				%
アスファルト・コンクリート			トン	トン	トン	トン				%
合 計			トン	トン	トン	トン				%
土砂			締めm3	締めm3	締めm3	締めm3				%
合 計			締めm3	締めm3	締めm3	締めm3				%
碎石	1 40mm	1	9.270 m3	1	6.489 m3	嘉島産業株式会社 宇土リサイクルセンター	4 1	熊本県上益城郡嘉島町上島2788-2	4:3:4:4:2	70.0 %
	2 40mm	2	16.170 m3	2	11.319 m3	嘉島産業株式会社 宇土リサイクルセンター	4 1	熊本県宇土市網津町糠塚1902-4	4:3:2:1:1	70.0 %
合 計			m3	m3	m3					%
塩化ビニル管・継手			トン	トン	トン	トン				%
合 計			トン	トン	トン	トン				%
石膏ボード			トン	トン	トン	トン				%
合 計			トン	トン	トン	トン				%
その他の建設資材			トン	トン	トン	トン				%
合 計			トン	トン	トン	トン				%

コード*5	コード*6	コード*7	コード*8	コード*9
コンクリートについて	アスファルト・コンクリートについて	コンクリートについて	再生資材の供給元について	再生資材の利用の指示について
1.生コン(パージ骨材) 3.再生コン(C o再生骨材M) 5.再生コン(その他再生材) 7.無筋コンクリート二次製品(リユース品) 9.再生無筋コンクリート二次製品(その他再生材)	2.再生コン(C o再生骨材H) 4.再生生コン(C o再生骨材L) 6.無筋コンクリート二次製品(パージ骨材) 8.再生無筋コンクリート二次製品(C o再生骨材)	1.表層 3.上層路盤 5.その他(駐車場舗装、敷地内舗装等) 土砂について 1.道路床 2.路床 3.河川築堤 4.構造物等の裏込め、埋戻し用 5.宅地造成用 6.水面埋立用 7.ほ場整備(農地整備) 8.その他	1.再生生コン(C o再生骨材 H) 3.再生生コン(C o再生骨材 M) 5.無筋コンクリート二次製品(リユース品) 7.再生無筋コンクリート二次製品(その他再生材)	1.他の工事現場(内陸) 3.他の工事現場(海面) 4.再資源化施設 5.土砂ストックヤード 6.その他
コンクリート及び鉄から成る建設資材について	10.その他	1.道路床 2.路床 3.河川築堤 4.構造物等の裏込め、埋戻し用 5.宅地造成用 6.水面埋立用 7.ほ場整備(農地整備) 8.その他	1.有筋コンクリート二次製品(リユース品) 2.再生有筋コンクリート二次製品(C o再生骨材)	1.再生有筋コンクリート二次製品(C o再生骨材) 2.再生有筋コンクリート二次製品(その他再生材) 4.その他
コンクリート及び鉄から成る建設資材について	1.有筋コンクリート二次製品(パージ骨材) 2.有筋コンクリート二次製品(リユース品) 3.再生有筋コンクリート二次製品(C o再生骨材)	1.再生木材(ボード類を除く) 2.再生木質ボード	1.再生粗粒度アスコン 2.再生密粒度アスコン 3.再生細粒度アスコン 4.再生開粒度アスコン 5.再生改質アスコン 6.再生アスファルトモルタル 7.再生加熱アスファルト安定処理路盤材 8.その他	1.現場内利用 2.他の工事現場(内陸) 3.他の工事現場(海面) 4.再資源化施設 5.土砂ストックヤード 6.その他
木材について	4.その他	1.舗装の下層路盤材 2.舗装の上層路盤材 3.構造物の裏込め材、基礎材 4.その他	1.再生粗粒度アスコン 2.再生密粒度アスコン 3.再生細粒度アスコン 4.再生開粒度アスコン 5.再生改質アスコン 6.再生アスファルトモルタル 7.再生加熱アスファルト安定処理路盤材 8.その他	1.現場内利用 2.他の工事現場(内陸) 3.他の工事現場(海面) 4.再資源化施設 5.土砂ストックヤード 6.その他
アスファルト・コンクリートについて	5.粗粒度アスコン 4.密粒度アスコン 5.改質アスコン 7.加熱アスファルト安定処理路盤材	1.粗粒度アスコン 2.密粒度アスコン 3.改質アスコン 4.その他	1.再生粗粒度アスコン 2.再生密粒度アスコン 3.再生細粒度アスコン 4.再生開粒度アスコン 5.再生改質アスコン 6.再生アスファルトモルタル 7.再生加熱アスファルト安定処理路盤材 8.その他	1.現場内利用 2.他の工事現場(内陸) 3.他の工事現場(海面) 4.再資源化施設 5.土砂ストックヤード 6.その他
土砂について	1.第一種建設発生土 5.浚渫土以外の泥土 9.再生コンクリート砂	1.第三種建設発生土 6.浚渫土 10.山砂、土山などの新材料(採取土、購入土)	1.第一種建設発生土 2.第二種建設発生土 4.第四種建設発生土 8.建設汚泥処理土	1.第一種建設発生土 2.第二種建設発生土 4.第四種建設発生土 5.浚渫土以外の泥土 7.土質改良土 8.建設汚泥処理土
碎石について	1.クラッシュヤーン 5.ぐり石、割ぐり石、自然石 6.その他	3.鉱さい 4.単粒度碎石	1.再生クラッシュヤーン 2.再生粒度調整碎石 3.鉱さい 4.その他	1.再生クラッシュヤーン 2.再生粒度調整碎石 3.鉱さい 4.その他
塩化ビニル管・継手について	1.硬質塩化ビニル管 2.その他	1.壁 2.天井 3.その他	1.再生硬質塩化ビニル管 2.その他	1.再生硬質塩化ビニル管 2.その他
石膏ボードについて	1.石膏ボード 4.化粧石膏ボード 5.石膏ラスボード	3.強化石膏ボード 6.その他	3.強化石膏ボード 6.その他	3.強化石膏ボード 6.その他
その他の建設資材について	(利用量の多い上位2品目を具体的に記入して下さい)	(利用用途を具体的に記入して下さい)	(利用量の多い上位2品目の再生資材名称を具体的に記入して下さい)	(利用量の多い上位2品目の再生資材名称を具体的に記入して下さい)

コード*5	コード*6	コード*7	コード*8	コード*9
コンクリートについて	アスファルト・コンクリートについて	コンクリートについて	再生資材の供給元について	再生資材の利用の指示について
1.生コン(パージ骨材) 3.再生コン(C o再生骨材M) 5.再生コン(その他再生材) 7.無筋コンクリート二次製品(リユース品) 9.再生無筋コンクリート二次製品(その他再生材)	2.再生コン(C o再生骨材H) 4.再生生コン(C o再生骨材L) 6.無筋コンクリート二次製品(パージ骨材) 8.再生無筋コンクリート二次製品(C o再生骨材)	1.表層 3.上層路盤 5.その他(駐車場舗装、敷地内舗装等) 土砂について 1.道路床 2.路床 3.河川築堤 4.構造物等の裏込め、埋戻し用 5.宅地造成用 6.水面埋立用 7.ほ場整備(農地整備) 8.その他	1.再生生コン(C o再生骨材 H) 3.再生生コン(C o再生骨材 M) 5.無筋コンクリート二次製品(リユース品) 7.再生無筋コンクリート二次製品(その他再生材)	1.他の工事現場(内陸) 3.他の工事現場(海面) 4.再資源化施設 5.土砂ストックヤード 6.その他
コンクリート及び鉄から成る建設資材について	10.その他	1.道路床 2.路床 3.河川築堤 4.構造物等の裏込め、埋戻し用 5.宅地造成用 6.水面埋立用 7.ほ場整備(農地整備) 8.その他	1.有筋コンクリート二次製品(リユース品) 2.再生有筋コンクリート二次製品(C o再生骨材)	1.再生有筋コンクリート二次製品(C o再生骨材) 2.再生有筋コンクリート二次製品(その他再生材) 4.その他
木材について	1.木材(ボード類を除く) 2.木質ボード	1.再生木材(ボード類を除く) 2.再生木質ボード	1.再生粗粒度アスコン 2.再生密粒度アスコン 3.再生細粒度アスコン 4.再生開粒度アスコン 5.再生改質アスコン 6.再生アスファルトモルタル 7.再生加熱アスファルト安定処理路盤材 8.その他	1.現場内利用 2.他の工事現場(内陸) 3.他の工事現場(海面) 4.再資源化施設 5.土砂ストックヤード 6.その他
アスファルト・コンクリートについて	5.粗粒度アスコン 4.密粒度アスコン 5.改質アスコン 7.加熱アスファルト安定処理路盤材	1.粗粒度アスコン 2.密粒度アスコン 3.改質アスコン 4.その他	1.再生粗粒度アスコン 2.再生密粒度アスコン 3.再生細粒度アスコン 4.再生開粒度アスコン 5.再生改質アスコン 6.再生アスファルトモルタル 7.再生加熱アスファルト安定処理路盤材 8.その他	1.現場内利用 2.他の工事現場(内陸) 3.他の工事現場(海面) 4.再資源化施設 5.土砂ストックヤード 6.その他
土砂について	1.第一種建設発生土 5.浚渫土以外の泥土 9.再生コンクリート砂	1.第三種建設発生土 6.浚渫土 10.山砂、土山などの新材料(採取土、購入土)	1.第一種建設発生土 2.第二種建設発生土 4.第四種建設発生土 8.建設汚泥処理土	1.第一種建設発生土 2.第二種建設発生

様式2・□ 再生資源利用促進計画書 - 建設副産物搬出工事用 -

1. 工事概要 表面（様式1）に必ずご記入下さい

建築工事において、解体と新築工事を一体的に施工する場合は、解体分と
新築分の数量を区分し、それぞれ別に様式を作成して下さい。

裏面

2. 建設副産物搬出計画

建設副産物の種類	発生量 (掘削等) 場外搬出時の性状 = + + 小数点第三位まで	現場内利用・減量		現場外搬出について								再生資源利用促進率 + + - (%)		
		現場内利用		減量化		搬出先名称 2ヶ所まで記入できます。3ヶ所以上に わたる時は、用紙を換えて下さい。	区分 どちらかに付けて下さい	施工条件の内容 コード*12	搬出先場所住所 住所コード *4	運搬距離 km 千'百'十'一'	搬出先の種類 コード*13	現場外搬出量		
		用途 コード *10	利用量 小数点第三位まで	減量法 コード *11	減量化量 小数点第三位まで						うち現場内 改良分 小数点第三位まで	再生資源利用促進量 小数点第三位まで		
資材特定廃棄物	コンクリート塊	トン	トン	トン		搬出先1	公共 民間			km *4	トントン	トントン	%	
	建設発生木材A (立木、絞木などが廃棄物になったもの)	トン	トン	トン		搬出先1	公共 民間			km *4	トントン	トントン	%	
	アスファルト・コンクリート塊	トン	トン	トン		搬出先1	公共 民間			km *4	トントン	トントン	%	
建設汚泥	その他がれき類	トン				搬出先1	公共 民間			km *4	トントン	トントン	%	
	建設発生木材B (立木、絞木などが廃棄物になったもの)	トン	トン	トン		搬出先1	公共 民間			km *4	トントン	トントン	%	
建設廃棄物	建設汚泥	トン	トン	トン	トン	搬出先1	公共 民間			km *4	トントン	トントン	%	
	金属くず	トン				搬出先1	公共 民間			km *4	トントン	トントン	%	
	廃塗化ビニル管 ・継手	トン				搬出先1	公共 民間			km *4	トントン	トントン	%	
	廃プラスチック (廃塗化ビニル管 ・継手を除く)	トン				搬出先1	公共 民間			km *4	トントン	トントン	%	
	廃石膏ボード	トン				搬出先1	公共 民間			km *4	トントン	トントン	%	
廃棄物	紙くず	トン				搬出先1	公共 民間			km *4	トントン	トントン	%	
	アバスト (飛散性)	トン				搬出先1	公共 民間			km *4	トントン	トントン	%	
	その他の分別された廃棄物	トン				搬出先1	公共 民間			km *4	トントン	トントン	%	
	混合状態の廃棄物 (建設汚泥を除く)	トン				搬出先1	公共 民間			km *4	トントン	トントン	%	
建設発生土	第一種 建設発生土	地山m ³	地山m ³	地山m ³		搬出先1	公共 民間			km *4	地山m ³	地山m ³	%	
	第二種 建設発生土	地山m ³	地山m ³	地山m ³		搬出先1	公共 民間			km *4	地山m ³	地山m ³	%	
	第三種 建設発生土	地山m ³	地山m ³	地山m ³		搬出先1	公共 民間			km *4	地山m ³	地山m ³	%	
	第四種 建設発生土	地山m ³	地山m ³	地山m ³		搬出先1	公共 民間			km *4	地山m ³	地山m ³	%	
	浚渫土以外の泥土	地山m ³	地山m ³	地山m ³		搬出先1	公共 民間			km *4	地山m ³	地山m ³	%	
	浚渫土 (建設汚泥を除く)	地山m ³	地山m ³	地山m ³		搬出先1	公共 民間			km *4	地山m ³	地山m ³	%	
	合計	地山m ³	地山m ³	地山m ³		搬出先2	公共 民間			km *4	地山m ³	地山m ³	%	

コード*10
1.路盤材 2.裏込材
3.埋戻し材 4.その他

コード*11
1.焼却 2.脱水
3.天日乾燥 4.その他

コード*12
施工条件について
1.指定利用等A
(発注時に発注者から搬出先を指定されたもの)
2.指定利用等B
(発注時には発注者から指定されていないが、
発注後に設計変更し
発注者から搬出先を指定されたもの)
3.自由処分
(発注者から搬出先が指定されないもの)

コード*13
【建設廃棄物の場合】
【建設発生土の場合】
8,9,12,13へ搬出した場合は、有効利用とみなされません。
1.売却
2.他の工事現場
3.広域認定制度による処理
4.中間処理施設（アスファルト合材プラント）
5.中間処理施設（合材プラント以外の再資源化施設）
6.中間処理施設（サーマルリサイクル）
7.中間処理施設（単純焼却）
8.廃棄物最終処分場（海面処分場）
9.廃棄物最終処分場（内陸処分場）
1.売却
2.他の工事現場（内陸）
3.他の工事現場（海面）
4.土質改良プラント（国登録ストックヤード）
5.土質改良プラント（国登録ストックヤード以外）
6.ストックヤード（工事予定地含む）
7.ストックヤード（工事予定地含む）
8.ストックヤード（工事予定地含む）
9.ストックヤード（工事予定地含む）
10.採石場・砂利採取跡地等復旧事業
11.廃棄物最終処分場（覆土としての受入）
12.廃棄物最終処分場（覆土以外の受入）
13.土捨場・残土処分場

注記

・一般廃棄物は記入しないで下さい。
・土壤汚染対策法に基づき処理する土壤は記入しないで下さい。

様式 1・イ 再生資源利用計画書 - 建設資材搬入工事用 - 「建設リサイクルガイドライン」、「建設リサイクル法第 11 条通知別表」対応版

1. 工事概要

発注機関名	熊本市 上下水道局	発注機関コード*1	担当者	西原太陽
			TEL	096-381-6117

法人番号	7 3 3 0 0 0 1 0 0 1 8 9 9	表面	
請負会社名	三愛建設工業株式会社		
建設業許可または 解体工事業登録	熊本県	大臣 知事	特定008941号 8 1 0 0 0
会社所在地	熊本県 熊本市西区 小島9丁目18番36号		TEL 096-329-3331 Email hirashima@sanai-kk.jp
記入年月日	令和7年 8月 28日		
工事責任者	平島祐次		
調査票記入者	平島祐次		

表面

2. 建設資材利用計画

建設資材（新材を含む全体の利用状況）				左記のうち、再生資材の利用状況				(再生資材を利用した場合に記入してください)				再生資源	
分類	小分類コード*5	規格	主な利用用途コード*6	利 用 量 (A) 小数点第三位まで	再生資材の名称 コード*7	再生資材利用量 (B) 小数点第三位まで	再生資材の供給元施設、工事等の名称	供給元種類 コード*8	施工条件内容 コード*9	再生資材の供給元場所住所	住所コード*4	利用率 B/A × 100	
特定建設資材	コンクリート			トン		トン						%	
				トン		トン						%	
	合 計			トン		トン						%	
	コンクリート及び鉄から成る建設資材			トン		トン						%	
				トン		トン						%	
	合 計			トン		トン						%	
	木材			トン		トン						%	
				トン		トン						%	
	合 計			トン		トン						%	
	アスファルト・コンクリート			トン		トン						%	
				トン		トン						%	
	合 計			トン		トン						%	
その他の建設資材	土 砂			締めm3		締めm3						%	
				締めm3		締めm3						%	
	合 計			締めm3		締めm3						%	
	碎 石	1	RC-40	3	57.380 m3	1	40.166 m3	嘉島産業株式会社 宇土リサイクルセンター	4	1	熊本県上益城郡嘉島町上島2788-2	43442	70.0 %
		2		2	9.380 m3	2	0.000 m3		2				0.0 %
	合 計			m3		m3							%
	塩化ビニル管・継手			トン		トン							%
				トン		トン							%
	合 計			トン		トン							%
その他の建設資材	石膏ボード			トン		トン							%
				トン		トン							%
	合 計			トン		トン							%
その他 建設資材	その他			トン		トン							%
				トン		トン							%
合 計				トン		トン							%

解体工事については、建築面積を御記入いただかなくても結構です

<p>コード*5</p> <p>コンクリートについて</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.生コン(バージン骨材) 2.再生生コン(Co再生骨材M) 3.再生生コン(Co再生骨材L) 4.再生生コン(その他再生材) 5.無筋コンクリート二次製品(リユース品) 6.無筋コンクリート二次製品(Co再生骨材) 7.再生無筋コンクリート二次製品(その他再生材) 8.再生無筋コンクリート二次製品(その他再生材) <p>コンクリート及び鉄から成る建設資材について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.有筋コンクリート二次製品(バージン骨材) 2.再生有筋コンクリート二次製品(Co再生骨材) <p>木材について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.木材(ボード類を除く) 2.木質ボード <p>アスファルト・コンクリートについて</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.粗粒度アスコン 2.密粒度アスコン 3.開粒度アスコン 4.改質アスコン 5.改質アスコン 6.アスファルトモルタル 7.加熱アスファルト安定処理路盤材 <p>土砂について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.第一種建設発生土 2.第二種建設発生土 3.第三種建設発生土 4.第四種建設発生土 5.浚渫土以外の泥土 6.浚渫土 7.土質改良土 8.建設汚泥処理土 9.再生コンクリート砂 10.山砂、山土などの新材(採取土、購入土) <p>碎石について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.クラッシュシャーラン 2.粒度調整碎石 3.鉱さい 4.単粒度碎石 <p>塩化ビニール管・継手について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.硬質塩化ビニール管 2.その他 <p>石膏ボードについて</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.石膏ボード 2.シージング石膏ボード 3.強化石膏ボード 4.化粧石膏ボード 5.石膏ラスボード 6.その他 <p>その他の建設資材について</p> <p>(利用量の多い上位2品目を具体的に記入して下さい)</p>	<p>コード*6</p> <p>アスファルト・コンクリートについて</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.表層 2.基層 3.上層路盤 4.歩道 5.その他(駐車場舗装、敷地内舗装等) <p>土砂について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.道路路体 2.路床 3.河川築堤 4.構造物等の裏込め、埋戻し用 5.宅地造成用 6.水面埋立用 7.ほ場整備(農地整備) 8.その他 <p>碎石について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.舗装の下層路盤材 2.舗装の上層路盤材 3.構造物の裏込め材、基礎材 4.その他 <p>塩化ビニール管・継手について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.水道(配水)用 2.下水道用 3.ケーブル用 4.農業用 5.設備用 6.その他 <p>石膏ボードについて</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.壁 2.天井 3.その他 <p>その他の建設資材について</p> <p>(利用用途を具体的に記入して下さい)</p>	<p>コード*7</p> <p>コンクリートについて</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.再生生コン(Co再生骨材H) 2.再生生コン(Co再生骨材M) 3.再生生コン(Co再生骨材L) 4.再生生コン(その他再生材) 5.無筋コンクリート二次製品(リユース品) 6.再生無筋コンクリート二次製品(Co再生骨材) 7.その他 <p>コンクリート及び鉄から成る建設資材について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.有筋コンクリート二次製品(リユース品) 2.再生有筋コンクリート二次製品(Co再生骨材) <p>木材について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.再生木材(ボード類を除く) 2.再生木質ボード <p>アスファルト・コンクリートについて</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.再生粗粒度アスコン 2.再生密粒度アスコン 3.再生細粒度アスコン 4.再生開粒度アスコン 5.再生改質アスコン 6.再生アスファルトモルタル 7.再生加熱アスファルト安定処理路盤材 8.その他 <p>土砂について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.第一種建設発生土 2.第二種建設発生土 3.第三種建設発生土 4.第四種建設発生土 5.浚渫土以外の泥土 6.浚渫土 7.土質改良土 8.建設汚泥処理土 <p>碎石について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.再生クラッシュシャーラン 2.再生粒度調整碎石 3.鉱さい 4.その他 <p>塩化ビニール管・継手について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.再生硬質塩化ビニール管 2.その他 <p>その他の建設資材について</p> <p>(利用量の多い上位2品目の再生資材名称を具体的に記入して下さい)</p>
--	---	---

様式2・□ 再生資源利用促進計画書 - 建設副産物搬出工事用 -

1. 工事概要 表面（様式1）に必ずご記入下さい

建築工事において、解体と新築工事を一体的に施工する場合は、解体分と
新築分の数量を区分し、それぞれ別に様式を作成して下さい。

裏面

2. 建設副産物搬出計画

建設副産物の種類	発生量 (掘削等) 場外搬出時の性状 = + + 小数点第三位まで	現場内利用・減量		現場外搬出について								再生資源利用促進率 + + - (%)		
		現場内利用		減量化		搬出先名称 2ヶ所まで記入できます。3ヶ所以上に わたる時は、用紙を換えて下さい。	区分 どちらかに付けて下さい	施工条件の内容 コード*12	搬出先場所住所 住所コード *4	運搬距離 km 千'百'十'一'	搬出先の種類 コード*13	現場外搬出量		
		用途 コード *10	利用量 小数点第三位まで	減量法 コード *11	減量化量 小数点第三位まで						うち現場内 改良分 小数点第三位まで	再生資源利用促進量 小数点第三位まで		
資材特定廃棄物	コンクリート塊	トン	トン	トン		搬出先1	公共 民間			km	トン	トン	トン %	
	建設発生木材A (立木、絞巻など未調査 が廃棄物になったもの)	トン	トン	トン		搬出先2	公共 民間			km	トン	トン	トン %	
	アスファルト・ コンクリート塊	トン	トン	トン		搬出先1	公共 民間			km	トン	トン	トン %	
	その他がれき類	トン				搬出先2	公共 民間			km	トン	トン	トン %	
	建設発生木材B (立木、絞巻などが廃棄物 になったもの)	トン	トン	トン		搬出先1	公共 民間			km	トン	トン	トン %	
	建設汚泥	トン	トン	トン	トン	搬出先2	公共 民間			km	トン	トン	トン %	
建設廃棄物	金属くず	トン				搬出先1	公共 民間			km	トン	トン	トン %	
	廃塩化ビニル管 ・継手	トン				搬出先2	公共 民間			km	トン	トン	トン %	
	廃プラスチック (廃塩化ビニル管 ・継手を除く)	トン				搬出先1	公共 民間			km	トン	トン	トン %	
	廃石膏ボード	トン				搬出先2	公共 民間			km	トン	トン	トン %	
	紙くず	トン				搬出先1	公共 民間			km	トン	トン	トン %	
	アバスト (飛散性)	トン				搬出先2	公共 民間			km	トン	トン	トン %	
	その他の分別 された廃棄物	トン				搬出先1	公共 民間			km	トン	トン	トン %	
	混合状態の廃棄物 (建設汚泥を除く)	トン				搬出先2	公共 民間			km	トン	トン	トン %	
建設発生土	第一種 建設発生土	地山m ³	地山m ³	地山m ³		搬出先1	公共 民間			km	地山m ³	地山m ³	地山m ³ %	
	第二種 建設発生土	地山m ³	地山m ³	地山m ³		搬出先2	公共 民間			km	地山m ³	地山m ³	地山m ³ %	
	第三種 建設発生土	地山m ³	地山m ³	地山m ³		搬出先1	公共 民間			km	地山m ³	地山m ³	地山m ³ %	
	第四種 建設発生土	地山m ³	地山m ³	地山m ³		搬出先2	公共 民間			km	地山m ³	地山m ³	地山m ³ %	
	浚渫土以外の泥土	地山m ³	地山m ³	地山m ³		搬出先1	公共 民間			km	地山m ³	地山m ³	地山m ³ %	
	浚渫土 (建設汚泥を除く)	地山m ³	地山m ³	地山m ³		搬出先2	公共 民間			km	地山m ³	地山m ³	地山m ³ %	
	合計	地山m ³	地山m ³	地山m ³							地山m ³	地山m ³	地山m ³ %	

コード*10
1.路盤材 2.裏込材
3.埋戻し材 4.その他

コード*11
1.焼却 2.脱水
3.天日乾燥 4.その他

コード*12
施工条件について
1.指定利用等A
(発注時に発注者から搬出先を指定されたもの)
2.指定利用等B
(発注時には発注者から指定されていないが、
発注後に設計変更し
発注者から搬出先を指定されたもの)
3.自由処分
(発注者から搬出先が指定されないもの)

コード*13
【建設廃棄物の場合】
【建設発生土の場合】 8,9,12,13へ搬出した場合は、有効利用とみなされません。
1.売却 7.ストックヤード(工事予定地含む)再利用の目的がある
2.他の工事現場 8.国登録ストックヤード以外
3.広域認定制度による処理 9.ストックヤード(工事予定地含む)再利用の目的がない(国登録ストックヤード)
4.中間処理施設(アスファルト合材プラント) 10.探石場・砂利採取跡地等復旧事業
5.中間処理施設(合材プラント以外の再資源化施設) 11.廃棄物最終処分場(覆土としての受入)
6.中間処理施設(サーマルリサイクル) 12.廃棄物最終処分場(覆土以外の受入)
7.ストックヤード(工事予定地含む) 13.土捨場・残土処分場

注記
・一般廃棄物は記入しないで下さい。
・土壤汚染対策法に基づき処理する土壤は記入しないで下さい。